

LASER4.7 級ユース世界選手権大会(2013年7月ハンガリー バラトン湖)レポート

若洲フリート 遠藤 紅葉

バラトンの海面は風がないため予想のできない大きいシフトがあったりブローの差も激しくとても難しかったです

そのため上位の人たちも安定した順位がとれていませんでした

それから順位をキープするのも大変でした

例えば自分がシングルで上マークを回航して2レグで多数派の方をおさえている事に頭が集中しすぎてシフトに対応するのが遅れ、たくさんの艇にぬかれました

もっとちゃんと冷静になって周りを見ておけばよかったなと今でも後悔します

今回のレースでよかった所はスタートです

ワールドだからとかブラックフラッグだからといってひびらずちゃんと空いてるスペースをつくって一列目でスタートすることができました

アウター有利の時も混雑してる所に行かずその集団の手前で即タックできる位置でスタートができました

1番嬉しかったことは5日目の総合9位です

その日は2レース行い、1レース目が2位で2レース目に40番代をとってしまいました

少し沈んだ気持ちでハーバーに帰ってノーティスを見にいくと総合9位になっていて私はすごく喜びました

しかしよくみると最後の40番代のレースがまだ加算されていませんでした

一瞬の9位でしたが嬉しかったです

今回優勝したのはスペインの子でした

その子は表彰台にのぼりメダルをもらってスペインの国家が流れました

これを見たとき私も何かの種目で世界で1番になりたいと強く思いました

これからも頑張っていきたいと思います

佐々木さん、高橋昌さん、飯島さん、齋藤愛子さんそれから日頃からサポートしてくださる方々に心から感謝したいと思います

ありがとうございました